

令和2年7月28日 豪雨災害



最上川の増水により被害を受けたスイカ畑(西野々)



▲泥をかぶって一面白くなった水田(毒沢)



▲ここまで増水しました

▲農政局立会いの下、揚水施設の被災状況確認(大海平)



▲増水し、散策路の一部まであふれた銀山川(銀山)



▲住宅に迫る最上川(名木沢)

【主な経過と対応状況】

7月28日(火)

- 0:21 大雨警報、洪水注意報
- 10:00 五十沢、田沢、牛房野、寺内1、南沢、丹生1・2、高橋、中刈、矢越、市野々、岩谷沢、寺町、九日町、畑沢、細野、鶴子2・4に対し、避難準備・高齢者等避難開始を発令
- 10:05 土砂災害警戒情報発表【警戒レベル4相当】
- 11:50 銀山地区に現地対策本部設置
- 12:10 五十沢、九日町、畑沢、細野、鶴子2・4に避難勧告
- 12:30 田沢、牛房野、寺内1、南沢、丹生1・2、高橋、中刈、矢越、市野々、岩谷沢、寺町に避難勧告
- 19:15 毒沢地区に避難準備・高齢者等避難開始を発令
- 20:20 最上川中流氾濫警戒情報
- 21:10 最上川中流氾濫危険情報【警戒レベル4相当】

7月29日(水)

- 0:16 最上川中流氾濫発生情報【警戒レベル5相当】
- 2:00 最上川の水位が大石田観測所で観測史上最高の18.59mを記録
- 4:00 豊田水源場(大石田町)が冠水
- 6:27 土砂災害警戒情報解除
- 6:40 土砂災害に伴う避難勧告を解除
- 9:00 上水道区域全域が断水(尾花沢市では二藤袋を除く尾花沢地区、福原地区合わせて3,300世帯)市内各所に給水所開設
- 16:15 毒沢地区の避難準備・高齢者等避難開始を解除

8月1日(土)

- 13:50 豊田水源場自動運転開始
- 15:10 尾花沢市向坂、横内通水。以後尾花沢市内各方面で順次通水。

8月2日(日)

- 19:00 南沢通水により、尾花沢全域通水完了。給水活動終了

主な被害状況(8月31日現在)

住家被害	床上浸水2件(名木沢1件、芦沢1件) 床下浸水2件(名木沢1件、荻袋開拓1件)
上水道	尾花沢地区(二藤袋除く)、福原地区合わせて3,300世帯で断水 7/29(水)9:00→8/2(日)19:00完全復旧
道路被害	市道法面崩落(4カ所)、市道路肩崩落等(6カ所)、大沢川護岸崩落、自宅裏山崩れ(細野地区)等
農地被害	揚水機場浸水(5件)、水田・農道・水路への冠水、土砂堆積等

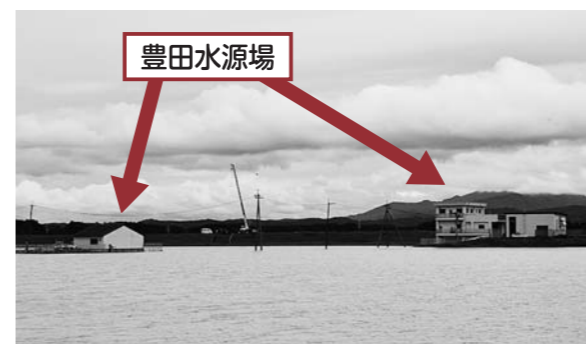
避難状況

【指定避難所】

サルナート	1人
寺内多目的集会施設	17人
環境衛生センター	28人
さくら保育園	2人
宮沢小学校	1人
宮沢地区公民館	2人
宮沢地区地域福祉交流センター	1人
上柳健康増進施設	1人
ときわ保育園	6人
旧鶴子小学校	3人

【一時避難所】

市野々公民館	9人
細野地区集落センター	3人



▲最上川氾濫により浸水した豊田水源場とその一帯(大石田町)



▲水が引いて水田が現れた状態(ほぼ同じ場所から撮影)

7月27日から降り出した雨は、深夜に大雨警報レベルに達したため、午前8時45分に菅根市長を本部長とする警戒対策会議を開き、午前10時に土砂災害警戒区域に避難準備情報を発令しました。その後雨は降り続き、28日夜には最上川中流に氾濫警戒情報が発表され、毒沢地区民が避難を行いました。

翌7月29日には雨がおさまったものの、大石田町区域の最上川が氾濫。尾花沢市と大石田町に配水されている上水道の水源施設である「豊田水源場」が冠水し、施設内に濁水が入り込んだため、尾花沢地区(二藤袋を除く)と福原地区全体で断水となりました。断水と同時に始まった給水活動には、市内外のたくさんの方々からご協力をいただき、給水活動の支援を行っていただきました。

また、市内各所で大雨による土砂崩れや道路路肩の崩壊が起きました。さらに、最上川流域にある水田やスイカ畑が浸水するなど、主に福原地区で農地や農業施設にも大きな被害が出ました。

市では、被災状況の共有と市民の安全を目的とした災害対策本部を設置。被害状況の調査や被災箇所の復旧作業、支援対策などを進め、一日も早い復興に向けて取り組んでいます。